

警察署協議会会議録

筑紫野警察署協議会

開催年月日時	令和6年5月20日 午後4時00分 から 令和6年5月20日 午後5時15分 まで	
開催場所	筑紫野警察署会議室	
出席者	警察署協議会	会長以下10名（全委員出席）
	警察署	署長、副署長、刑事管理官、総務第一課長、 総務第二課長、会計課長、生活安全課長、 地域課長、刑事第一課長、交通課長、警備課長、 事務局
議事概要		
【会長挨拶（要旨）】 ○ お忙しい中、警察署協議会に御出席頂き感謝している。 ○ 今回から新たに、2名の警察署協議会委員の方が加わり、新しい体制となった。どうぞよろしくお願いする。 ○ 特殊詐欺に関連する報道を耳にすると、誰にでも起こりうる犯罪と感じている。 ○ 本日は、「安全・安心な筑紫野」にしていくために、委員の活発な意見を願います。 【署長挨拶（要旨）】 ○ ご多忙の中、第1回警察署協議会にご出席いただき御礼を申し上げる。 ○ 今年は福岡県警察発足70周年を迎え、警戒の空白を生じさせないための組織運営における組織改正に伴い、県警察では今年春の組織改正において、組織犯罪捜査課の新設を始めとした大きな組織改正が行われた。 また、うきは警察署に、福岡県で女性として初めての警察署長が就任し、機動隊には女性の副隊長及び隊員が配置され、これまでにない新たな係への女性の登用が行われ、活躍が期待されている。 ○ 当署の治安情勢については、殺人・強盗等の凶悪犯罪の発生はないが、犯罪発生件数は大きく増加しており、今年3月末での当署の刑法犯認知件数は302件で、去年同期比+72件、31%と大きく増加した。 主に自転車盗などの窃盗罪の認知件数が増加していることが要因となっている。 また、ニセ電話詐欺が多発し、発生件数・被害金額ともに増加傾向にある。		

様式第3号（第5、第6の1、第6の2関係）（その2）

議 事 概 要

最近では、SNS型投資・ロマンス詐欺被害が全国的に急激に増加しており、当署管内でも被害が発生している。

先週、警察庁発表の今年1月から3月までの被害が約280億円 昨年比4.5倍と急増している。県内における被害は約15億5,900万円であり、過去最悪の水準となっている。

- 昨年県内における交通死亡事故は103人であるが、本年は、交通事故発生件数、死亡事故ともに減少傾向にある。

当署管内でも減少しているが、油断することなく各種対策を継続して講じていく。

- 今年は、春日警察署と分割して10年となる節目の年にあたり、これまで以上に地域住民の方々に頼られる警察署を目指して治安維持に努めていく。
- 本日は、20代の若手警察職員の意見発表を予定している。ご意見・ご質問を賜ればありがたい。どうぞよろしくお願いする。

【署幹部自己紹介】

【委員自己紹介】

【報告事項】

- 令和6年春の組織改正について（総務第一課長）
- ニセ電話詐欺について（刑事第二課長）
- 自転車盗対策について（生活安全課長）

【若手職員意見発表】

（テーマ）「警察官を志した理由」「今後の抱負」等

- 地域課 巡査（21歳・男性）
警察官である父親への尊敬と憧れから、人の命を守る仕事をしたいと強く思った。地域住民の期待に応えることができるよう、今後も努力を続けていく。
- 刑事第一課 巡査長（26歳・女性）
英語専門捜査官として、取調べの通訳など自己のキャリアを生かせる刑事の業務にやりがいを感じている。被害者に寄り添い、日々真摯に仕事に取り組み、福岡県の治安維持に努めている。

※ 一部、英語で意見発表を実施